



# アイブラリー通信



化学療法がつらいと感じたときには・・・

外来化学療法室（がん化学療法看護認定看護師） 木下章子

近年新しい薬剤が開発され吐き気止めなどの薬剤も進歩し、外来での化学療法が増えています。外来での治療後は、ご自宅で患者さん自身が副作用の確認しながら副作用に対処していただく必要があります。副作用は患者さんによってさまざまです。

その一つの症状として治療後より味覚の変化が起こり食欲が低下することがあります。今まで食べていた食事が突然美味しく感じられないことがあります。このような時には、今までの味付けを少しかえてみましょう。味がしないときは味を濃くしてみます。食べ物が苦く感じる時には甘みを強めにしてみましょ。また甘みを強く感じる時は醤油・塩味を強くするか甘味料をひかえてみましょう。食欲が低下している時は「食べたいものを食べたいときに食べる」を基本としてください。

化学療法がつらいと感じたときには、いつでもご相談に応じますので外来化学療法室(30外来)にお越しください。また、がん相談支援室(地下1階)もありますのでご利用ください。

## がんに関する情報の調べ方

図書、DVD、インターネット等を上手に活用しましょう

がんと診断されると、治療方法・治療の効果・薬の副作用などを知りたいと思うことがあるかもしれません。日常生活で気を付けること・治療費・会社や学校のこともご心配でしょう。

### ◆図書で学ぶ(室内でご利用ください)

がん情報コーナーがあります。お探しの本がない時は、大学図書館や公共図書館をご紹介します。

### ◆DVDで学ぶ(室内でご利用ください)

基本的な事柄をわかりやすく解説しているので、とても好評です。

### ◆インターネットで学ぶ

検索用のパソコンが2台あります。国立がん研究センター提供の「がん情報サービス」や、学会等が一般市民向けに公開しているウェブサイトへの「リンク集」をご用意しています。

### ◆パンフレット類で学ぶ

数に限りがありますがお持ち帰りいただけます。



＝世界糖尿病デーのお知らせ＝  
ミニセミナーを14:30～15:00に開催！

日程	担当講師
11月13日(月)	管理栄養士 (食事療法について)
11月14日(火)	薬剤師 (特保と薬について)
11月15日(水)	理学療法士 (運動療法について)
11月16日(木)	看護師 (フットケアについて)
11月17日(金)	歯科衛生士 (歯磨きについて)

場所：健康情報室内自由に参加ください。

## 平成29年度 ミニセミナー開催しました(4回分)

平成29年6月27日(火)  
慢性心不全看護認定看護師  
粟野栄里子  
「息苦しさ・むくみは危険信号？」

心臓の仕組みや心不全の予防、症状、心不全後のリハビリなどについてお話がありました。特に予防では、自分の症状を観察すること(自己管理)や、病院へ行く基準、食生活の注意点が具体的に紹介されました。

平成29年7月31日(月)  
脳卒中センター・准教授  
泉雅之  
「認知症のおはなし」

認知症と物忘れの違い、治療可能な認知症、認知症の方への対応方法などについて、映像も含めて具体的なお話がありました。参加された方々からは、身近な方の症状について質問が多く寄せられました。

平成29年7月6日(木)・8月3日(木)  
院内コーディネーター  
石橋ひろこ  
「いのちの贈り物」「いのちをつなぐ」

2回連続で開催し、移植医療について日本の現状と法律改正のお話がありました。また、臓器移植が必要な方々のこと、臓器提供にあたっては意思表示と家族との話し合いが大切であることにも触れられました。  
**このセミナーは10月と11月にも開催予定です。**